



本社社屋



社員全員が参加する「経営計画発表会」
(写真は第30期)

「高い技術力で生み出した製品を、お客様に喜んで使っていただきたいと願っています。」

（株）アトムエンジニアリングは、製造・流通・運輸業向けの物流改善のソフトウェアを中心に提供しているIT企業です。新しい技術に積極的に取り組む同社の、片岡泰三社長に話をうかがいました。

ひ

とくちに「IT企業」と言っても、パソコン販売などが中心のところ、ソフトウェアの受託開発を主に手がけているところなど、さまざまです。（株）アトムエンジニアリングは、物流関連を中心に手がけており、在庫管理や入出庫管理の効率化、誤出荷改善などに関するソフトウェアを、顧客に提供しています。

同社では、会社設立の数年後に経営理念を定めました。

「当時は「明日のシステムを創造する」が理念でした。これを、設立から10年目に、現在のものに変えました。自分たちの技術力を高めるだけでなく、それを提供することで、お客様にも社員にも、地域社会にも喜んでいただけるものを創造していかなければいけない、と考えたからです」

片岡社長が経営理念にこめてい

るのは、会社の事業領域やシステムを明確化すること。

「経営理念は会社の憲法です。これを経営ビジョンで補完しています」

経営ビジョンに謳われているのは、人材や自己研鑽の重要性です。「企業は人なり」とはよく耳にする言葉ですが、同社も人材の育成にはOJT、社内外研修など、力を入れています。

「毎期初めに「経営計画発表会」を行い、会社がこれからどう動いていくのか、何を目指すのかを、社員全員に周知するようにしています」

現在、IT業界は大きく変わろうとしています。その中で、

片岡社長は今後どのような舵取りを考えているのでしょうか。

「弊社は、国内400社ほどに、物流改善のソリューション・システムを提供しています。お客様の業務形態に合わせたオーダーメイド型や、物流倉庫内の入出庫管理、保管（在庫）、仕分のパッケージ・システムを提供しています。今後、力を入れていく分野は、課金型システムの提供です。今日のように、経済環境がめまぐるしく変化していく時代は、先が読みづらく、高額な投資も控えていくでしょう。そこで、初期投資を抑えたパッケージ・システムを低価格で、利用したい期間だけ活用できるサービスを提供していきます。その方が、お客様のリスク

対策にもつながります。こうした営業力、製品力を高めるためにも、人材育成が急務です。数年前から取り組んでいるのですが、まだまだ道半ばですね（笑）」

そうおっしゃる片岡社長ですが、今マスコミも注目しているクラウド技術にも積極的に取り組むなど、常に企業のイノベーションを図りつつ、全力で企業改革に取り組んでおられるようです。

「オーダーメイドからカスタマイズへ移行するためには、会社に蓄積しているもの（人材、ノウハウなど）をできるだけ大きくしなければいけません。そのためにも、会社が丸ごと変わってまいります」

経営理念

明日のシステムを創造し、共に喜びを分かち合う

経営ビジョン

人こそがお客様を創造し、新製品を開発し、お客様の輪を広げていく。

Information

株式会社 アトムエンジニアリング
代表取締役社長 片岡 泰三
創業 / 昭和58年
住所 / 本社 栃木県宇都宮市御中ヶ原町10番44号
☎ 028-662-0808 (代)
☎ 0120-560-085
☎ 028-662-0085
http://www.atm-net.co.jp

株式会社アトムエンジニアリング
代表取締役社長 片岡泰三氏

